

ホームステイの受け入れを行なって感じたこと

ホームステイ：Sanna Dufva さん

ホストファミリー：山崎 慎吾、真紀子、笑花

何よりも今回の受入れで娘がとにかく喜びました。ホームステイを受けると決定した日から、毎日のように「どこの国の人がこられるの?」「どんな人か?」と質問攻めでした。Sanna と対面した時はすぐには緊張してそばに行くことも出来ず妻や僕の後ろに隠れていましたがそれもつかの間じきに慣れ、Sanna の隣に常に位置し Sanna と手を繋ぎとてもうれしそうにしていました。Sanna を自宅に案内し到着した時は娘が作ったウェルカムボードに感激してもらえました。夕食はしゃぶしゃぶと手巻き寿司でもてなし、就寝までの時間は折り紙を折ったり、絵本を見たりして過ごしました。

翌日は足立美術館、清水寺とハードスケジュールになりましたが帰路のための時間はあっという間に経ちました。娘は Sanna の手を米子鬼太郎空港の出発口に入る直前まで手を離さず別れを惜しんでいました。Sanna を乗せた飛行機を雨空の雲の中に消えるまで家族3人で手を振って見送りました。帰りの車の中で娘は泣きじゃくりながら「いつか Sanna に合いにフィンランドに行こうね」と再会を心に決めていました。

今回は2日間と短い期間のホームステイでしたが、妻と私、そして娘にとって一生、忘れることのできない貴重に体験ができたことを心より感謝いたします。



【山崎慎吾宅 Sanna と娘】



【弓ヶ浜】



【清水寺】



【米子鬼太郎空港】